

令和2年度「いわて暮らしの文化特別知事表彰」受賞者の決定について

いわて暮らしの文化特別知事表彰は、長年にわたる県民の日常生活に密着した文化芸術活動を通じ、岩手ならではの文化の創造に貢献し、本県の文化芸術の魅力を県内外に広く発信するなど、その功績が顕著である団体又は個人を表彰するものです。

このたび、令和2年度の受賞者を下記のとおり決定しましたのでお知らせします。

1 令和2年度の受賞者（2団体、個人1名）及び功績 ※五十音順

No.	受賞者	役職（所属）	功績の内容
1	いわてフィルハーモニー・オーケストラ	-	東日本大震災津波後、被災地からの支援要請を受けて組織され、オーケストラ鑑賞教室を開催し、県北沿岸被災地域の子供たちや被災者2,500名に演奏を届けた。また文化庁「文化芸術体験事業」・文部科学省「復興教育支援事業」、復興支援チャリティ公演など岩手県初のプロ集団として活動を展開し、岩手県民会館等にて定期演奏会を開催するなど、広く県民に親しまれ、管弦楽の普及に大きく貢献している。
2	MORIOKA ^{だいちがろう} 第一画廊	-	1964年に開廊した、現代美術における県内で最も歴史ある画廊として、多年にわたり県民が美術に親しめる「場」を提供し、文化芸術の裾野の拡大に貢献した。（令和2年11月閉廊）
3	やまざき ふみこ 山崎 文子	山崎文子 デザインオフィス (グラフィック・デザイナー)	1988年の冬季五輪盛岡招致ポスター、1993年のアルペンスキー世界選手権盛岡・雫石大会の公式デザインや、数多くの岩手県内の企業のデザイン等も手掛けているほか、震災後は、持ち前のデザイン力を生かして防災紙芝居を制作するなど、なりわいを通じて岩手のイメージ形成、文化創造に大きく貢献している。

2 表彰式

- (1) 日時：令和3年3月19日（金） 11:00～12:00
- (2) 会場：サンセール盛岡 2F 桐華の間（〒020-0883 岩手県盛岡市志家町1-10）
- (3) 出席者：知事、菊池副知事、文化スポーツ部長
- (4) 来賓：県議会議長、選考委員会委員長

[担当]文化芸術担当課長 菊池、主査 三輪

TEL:019-629-6288 E-mail:AK0002@pref.iwate.jp